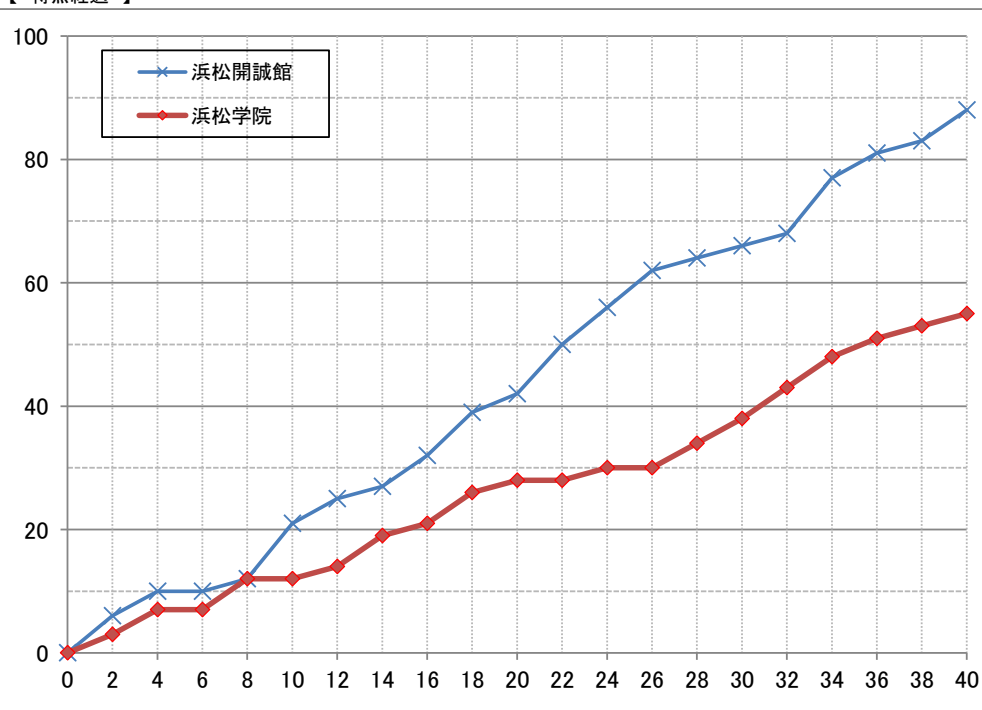


令和4年度第75回全国高等学校バスケットボール選手権大会静岡県予選

女子決勝	
試合日	2022年11月13日
会場	静岡県武道館
コート	Zコート
開始時間	9:30

TEAM A		TEAM B	
浜松開誠館 (西部)	88	55	浜松学院 (西部)
21	-	12	
21	-	16	
24	-	10	
22	-	17	
	OT		

【 得点経過 】



TEAM A 浜松開誠館 (西部)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	DNP	萩原加奈	0	0	0	0	0
5	*	前田理咲子	17	0	8	1	0
6		小谷梨緒	4	0	2	0	1
7	*	小幡夕夏	6	2	0	0	1
8		今井杏	3	1	0	0	1
9		大橋茜	0	0	0	0	0
10	*	望月秋桜	12	1	4	1	1
11		部桃菜	5	1	1	0	3
12	*	井口姫愛	18	5	1	1	2
13	*	後藤音羽	20	0	10	0	5
14	DNP	杉山実子	0	0	0	0	0
15	DNP	大杉光	0	0	0	0	0
16	DNP	山本さくら	0	0	0	0	0
17	DNP	黒川芽衣	0	0	0	0	0
18	DNP	平野絢音	0	0	0	0	0
19	DNP	坪田真由美	0	0	0	0	0
20		齊藤亜子	3	1	0	0	0
21	DNP	細田菜愛	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	0
TOTAL			88	11	26	3	14

TEAM B 浜松学院 (西部)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	DNP	篠原美咲	0	0	0	0	0
5		石川乃愛	10	2	2	0	0
6	DNP	名倉桜那	0	0	0	0	0
7	*	松浦千夏	0	0	0	0	4
8	*	岩田亜花里	1	0	0	1	1
9		伊藤帆南	0	0	0	0	0
10	*	竹下涼	3	0	1	1	3
11	*	足立琉那	32	6	4	6	0
12	DNP	岩田柊憂花	0	0	0	0	0
13		山田野乃実	0	0	0	0	0
14	DNP	高山璃世	0	0	0	0	0
15		鈴木愛名華	2	0	0	2	1
16		足立珊那	1	0	0	1	1
17		相川樹由	0	0	0	0	0
18	*	ワネケジジュリエット杏奈	6	0	2	2	2
TEAM/COACH			/	/	/	/	0
TOTAL			55	8	9	13	12

【 戦評 】

1Q 両チームマンツーマンで試合開始。浜松開誠館は#5前田、#13後藤のポストプレーを中心に攻撃を展開する。一方浜松学院は#11足立の1on1を中心に積極的にゴールに向かう。浜松学院はインサイドへのディフェンスを徹底するがなかなか対応することができない。浜松学院は#11足立が積極的に攻撃をしかけ、FT後2-2-1プレスディフェンスからのゾーンなどのチェンジングディフェンスで対抗し、流れを掴みかけるも、浜松開誠館#10望月、#12井口の3Pが連続で決まり、21-12浜松開誠館リードで1Q終了。

2Q 両チームマンツーマンで開始。開始早々、浜松開誠館は#13後藤のポストプレーで得点、その後も#5前田、#11部、#13後藤のゴール下を中心に攻撃を展開する。浜松学院は相手の好守に攻めあぐむ時間が続くが、#11足立の1on1で得点を重ねる。両者激しいディフェンスと気迫のこもった攻撃で一進一退の攻防が続く。浜松学院は#11足立の連続3P、#18ワネケジジュリエット杏奈の粘り強いゴール下で得点するも、浜松開誠館のが徐々に点差を広げ、42-28、14点差で前半終了。

3Q 浜松開誠館はディフェンスのプレッシャーを強め、#10望月のドライブ、#7小幡の3P、#5前田の速攻などで立て続けに得点を決め、一気に点差をつける。浜松開誠館の激しいディフェンスに攻撃の糸口が見つからない浜松学院は#11足立が奮闘するもなかなか得点を奪う事ができない。ディフェンスのプレッシャーを強め必死に食らいつくが浜松開誠館は落ち着いたゲーム運びで得点を重ね、66-38、リードを広げ最終Qへ。

4Q 巻き返しを図りたい浜松学院プレスから2-3ゾーンを仕掛け攻撃のチャンスを作り全員がゴールに果敢に向かい#5石川の3Pやドライブで得点する。対する浜松開誠館は激しいプレッシャーディフェンスから#10望月のドライブ、#12井口の連続3Pで決め返す。両者気迫のこもった白熱した試合が展開されるが、後半流れを掴みリードを広げた浜松開誠館が勝利し、全国大会への切符を手に入れた。